

- (1) 出展社名 (エンバイロメント・ジャパン株式会社)
- (2) 会場名 (B) 会場
- (3) 発表時間帯 (12 : 15 ~ 12 : 45)
- (4) タイトル

米国改正 TSCA 既存化学物質管理最終規則のポイントと企業対応および REACH・RoHS ツールとしての BOMcheck の普及状況と導入方法について
～新規化学物質 PMN・LVE 申請の留意点も含めて～

- (5) サマリー

2017 年 6 月 22 日に公表された改正 TSCA 既存化学物質管理「インベントリーリセット」「優先度付け」「リスク評価」などの最終規則のポイントと企業の対応方法を解説します。

次に、IPC1752A 対応 BOMcheck の普及状況および使用方法をご紹介します。
シーメンス社を含む 850 製造事業者および 7,500 供給事業者が BOMcheck をグローバルで使用しています。

【名 称】化学物質管理ミーティング 2017
～Chemical Substance Management Meeting 2017～
【会 期】2017 年 8 月 24 日 (木)・25 日 (金) の 2 日間 【時 間】9:30～17:30
【会 場】パシフィコ横浜 ホール C (横浜市西区みなとみらい 1-1-1)
【参加費】事前登録者・案内状持参者：無料 (当日参加者：有料 1,000 円 (税込))
【主 催】株式会社化学工業日報社
【後 援】経済産業省、厚生労働省、環境省、神奈川県、横浜市、川崎市、
一般社団法人産業環境管理協会、 独立行政法人製品評価技術基盤機構、
中央労働災害防止協会、 一般社団法人日本化学工業協会、
一般社団法人日本化学品輸出入協会、 一般社団法人日本化学物質安全・情報センター、
公益社団法人日本作業環境測定協会 (50 音順)